

厚生労働省和歌山労働局発表  
平成28年8月4日（金）

担 当	厚生労働省和歌山労働局			
	職業安定部職業安定課			
	課長	掛橋	通泰	
	課長補佐	妹脊	隆也	
当	電話 073(488)1160			

## ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組について 《平成28年度結果》《平成29年度目標設定》

和歌山労働局（局長 松淵 厚樹）は、ハローワーク利用者である求職者及び求職者の視点に立った中長期的な就職支援強化のため、継続的な業務改善の取組を平成27年度より実施しており、今般、当該取組にかかる平成28年度の結果及び平成29年度の目標設定を、別紙のとおり公表いたします。

別紙1「ハローワーク就職支援業務報告（平成28年度）」

別紙2「平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定」

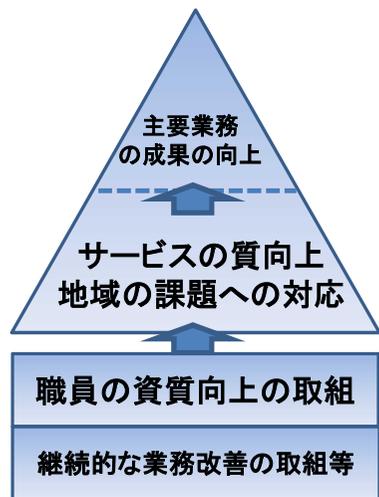
参考「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組（概要）」

平成28年度の結果を踏まえ、ハローワークの業務改善につなげ、更なるマッチング機能強化、サービスの向上に努めてまいります。

ハローワークの機能強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善を、平成27年度から一体的に実施。

## PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく  
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り  
就職支援を強化

## ハローワークのマッチング機能 の総合評価・利用者への公表

- 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表  
→主要指標の実績を毎月、年度後半の取組強化のための分析を年度中に、総合評価を年度終了後に公表
- 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。  
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。  


重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表
- 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

## 評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
  - ①評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
  - ②改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
  - ③好事例は全国展開(評価期間終了後)  
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

# 総合評価の構成

ハローワークのマッチング機能の総合評価は、全ハローワークで共通する指標による評価と、ハローワークごとに地域の特性等を踏まえ重点的に取り組む業務や継続的な業務改善等に関する評価を総合的に勘案して実施。

## 総合評価を実施

※所重点指標は、ハローワークごとに、評価対象とする業務・取組を選択

### 全ハローワークで共通する評価 (全所必須指標)

#### (1) 主要指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち特に中核業務の成果を測定する指標に基づく評価

- 就職者数
- 求人充足数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

#### (2) 補助指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する指標に基づく評価

- 満足度調査
- 紹介成功率

### ハローワークごとの重点的な取組の評価 (所重点指標・所重点項目)

#### (1) 所重点指標による評価

ハローワークのマッチング機能に関する重要業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する指標に基づく評価

- 障害者の就職者数
- 正社員求人数
- 生活保護受給者等の就職者数 など

#### (2) 所重点項目に対する評価

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上の取組や継続的な業務改善の取組等の実施状況を評価

- 職員による事業所訪問の実施
- 求職者担当者制の実施
- 職員による計画的なキャリア・コンサルティング研修の受講
- 好事例を導入した業務改善を実施 など

# ハローワーク和歌山 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

就職件数の目標達成を重要と考え、取組の方向として正社員求人を含む良質求人の確保を特に重点的に進めることとし、求人開拓を中心に業務を推進した結果、正社員求人数は前年度に比べ増加しました。

求人への充足促進を図るため、「三本の矢作戦」と銘打ち、今までに取り組んだことのない方法で、求人内容の効果的な掲示・情報発信を行うと共に、重点的なマッチング促進を行うため、求人充足会議の充実を図りました。

また、職員・相談員の資質の向上を重要視し、職員のキャリアコンサルタント資格取得やスキル向上の取組として、中央研修への送り出し、資格取得者を講師とする所内研修を実施する他、知識向上のための「障害者職業紹介業務」「労働基準関係法令にかかる知識アップ」「接遇」等について研修を実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

各フロアからの誘導方法を見直し、3階フロア図の見直しの他、給付課と紹介部門誘導ファイルも新たに作成、効率的・機能的な改善によりサービス向上を図りました。

求人票の「仕事の内容」欄の充実など、求職者が分かりやすい表現となるよう、リーフレット「見てもらえる求人にするには？」を平成28年度中に作成し、「分かりやすく」「魅力ある」求人票の作成に取り組んでいます。また、求人情報提供端末の「求人票表示」の画面下部の「事業所情報表示」に、業務風景等のPR写真を掲載してもらえる事業所数・案件数を増加させることで、わかりやすさの相乗効果を狙い、求職者ニーズの改善に繋げました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

サービスの自主点検と一層のサービス改善に努め、「利用者の立場に立った親切な行政」、「真心のこもった行政」の実現に向け設置している、「ハローワーク和歌山サービス推進委員会」の活性化を図ります。

## (4) その他業務運営についての分析等

求職者数の減少が就職件数・充足件数の低調な要因となっており、この傾向は今後も続くと思込まれます。今年度取組んだ、求人部門と紹介部門との連携強化を特に意識し、スピード感と質を伴った情報共有。求職者担当者制の取組も含めて窓口での支援強化を図り、求職者の適性と能力に基づいた求人情報を迅速に提供するとともに、+2 サービス等、求職者のニーズに沿った積極的支援を次年度も引き続き実施します。

## 2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

※

## 3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援	正社員求人 数	建設分野の 就職件数	チーム支援 による障害 者就職件数
実績	6,945	6,844	1,987	98.1%	100.0%	25.9%	368	994	377	89.2%	15,340	207	61
目標	7,228	7,080	2,120	90.0%	90.0%	22.7%	319	909	350	88.5%	14,482	234	44
目標達成率	96%	97%	94%			114%	115%	109%	108%	101%	106%	88%	139%
(参考)過去3年度平均	7,435	7,500	2,069										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク新宮 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数及び求人充足件数の目標を達成するために積極的なマッチングの推進、求人充足状況の改善に取り組んで来ました。より効果的な求人・求職のマッチングを推進するに当たり、職業紹介窓口担当者の職業相談・職業紹介スキル向上を図る取り組みが不可欠と考え、担当者の業務遂行検証を定期的実施し、改善指示、積極的な研修の実施等を行いました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人担当者制を実施し求人者ニーズの把握に努め、求職者との的確なマッチングの推進を図りました。求職者担当者制の実効性の向上及びマッチング精度を高めることを目指し、求職者の就職意欲の度合・就職可能性を把握し的確に就職支援を実施しました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

若者が地域に定着し将来設計が描けるような安定的な収入が見込めるための就職先の確保、また家計の主たる働き手になる求職者に対しての正社員求人等（職種、態様等）の確保を強化する必要があり、事業主支援の各種助成金等の支援策の周知を通じて、正社員求人の確保、正社員就職の推進を図ります。

また、求人・事業所の魅力を求職者に発信できるように、求人内容の情報提供方法に工夫した取り組みを展開し、併せて求人充足会議をより実効性があるものへと改善し、求人充足サービスの充実を図ります。

### （4）その他業務運営についての分析等

有効求職者の7割が正社員希望という現状において、非正規求人に対する正社員転換依頼及び積極的な求人開拓による正社員求人の確保が当所の課題です。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	ハローワークの職業 紹介により、正社員 に結び付いたフリー ター等の件数		
実績	1,436	1,279	296	100%	99.1%	41.0%	21.9%	21.7%	49	43	223		
目標	1488	1399	284	90	90	40.3%	21.1%	21.9%	42	53	179		
目標達成率	96.5	91.4	104			102%	104%	99%	117	81	125		
(参考)過去3年度平均	1546	1413	290										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク田辺 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ①各指標に対する取組

全所主要指標（就職件数（常用）、充足件数（常用）、雇用保険受給者の早期再就職件数）及び所重点指標（生活保護受給者等の就職件数、障害者の就職件数、ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数の3項目）について、重点的に取り組み目標を達成しました。

特に、就職件数と充足件数については、「求人開拓による正社員求人を含む良質求人の確保」、「求職者に対する積極的な情報提供」などの取組みを行いました。求人開拓については、延べ608事業所を訪問、開拓した求人数は623人、うち正社員求人数は182人でした。求職者に対する積極的な情報提供については、ダイレクトメールにより2,162件の情報提供を行いました。また、雇用保険受給者の早期再就職件数については、給付制限中の雇用保険受給者の紹介件数600件以上を目標に、担当者による事前マッチングした求人情報を初回認定日や来所勧奨文を付したダイレクトメールにより提供をするなど積極的に相談窓口へ誘導した結果、給付制限中の紹介件数実績が632件、就職件数263件、紹介成功率41.6%となりました。

#### ②職員の資質向上に向けた取組

ハローワークの求人受理等においては各種労働法の知識が必要となることから、田辺労働基準監督署の担当者を講師として、労働基準法に関する研修会を職業紹介及び求人受理に携わる職員を対象に実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・求人内容と採用後の条件に違いがあるとの声があったため、採用時に必ず労働条件通知書の交付を事業主に行ってもらおうよう「求人者のみなさまへ」のリーフレットを作成し、求人申込時や更新時の手交等により周知するようにしました。
- ・新規求人の掲示コーナーを整備し、新規求人公開コーナーを増設しました。
- ・求人検索機に「免許・資格」による検索を追加し、免許・資格により求人検索ができるようにしました。

## (3) 今後のサービス・業務改善の取組について

今後も、地域から信頼され、評価されるハローワークを目指し、職員・非常勤職員のスキルアップ及び接遇の向上のための職員研修の充実を図るとともに、求人者・求職者サービスの更なる向上を図っていきます。

特に、新規求職者が減少傾向にあることから、各種イベント情報、求職者への支援制度等を周知するとともに、来所された求職者への「窓口誘導の声掛け」や求職登録者へ「来所勧奨文を付した求人情報の提供」等による働きかけを行い、ハローワークの利用促進を図ります。

## (4) その他業務運営についての分析等

管内の平成28年度正社員有効求人倍率は0.46倍と前年度に比べ0.09ポイント上昇しました。当所管内で正社員就職を希望する求職者が多い中、正社員求人の積極的な確保に努めるとともに、確保した正社員求人については、月3回発行する正社員求人情報誌に掲載、所内におけるミニ面接会の開催、担当者制による個別相談での情報提供・紹介、ダイレクトメール等による求職者への情報提供等に取り組んできたところですが、今後更にこれまでの取り組みを充実させ、ニーズに応じた求人者・求職者サービスを推進していきます。

## 2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 特記事項

生活保護受給者等の就職件数については、管内地方自治体と緊密に連携し支援対象者の職業相談を行うとともに、平成28年8月から田辺市福祉事務所に毎月1回就職支援ナビゲータによる出張相談を開始しました。平成28年度出張相談実績は、出張相談7回、相談件数36件でした。引き続き支援対象者の就職促進に取り組んでいきます。

## 4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	ハローワークの 職業紹介により、 正社員に結びつ いたフリーター		
実績	2,361	2,201	684	100.0%	99.0%	32.3%	26.8%	23.9%	114	118	379		
目標	2,243	2,067	550	90.0%	90.0%	30.5%	26.4%	23.4%	83	101	290		
目標達成率	105%	106%	124%			106%	102%	102%	137%	117%	131%		
(参考)過去3年度平均	2,245	2,122	579										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

## ハローワーク御坊 就職支援業務報告（平成28年度）

### 1 所長による分析（業務運営の総括）

#### （1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・求人、求職者のマッチングの取組として、求人充足会議の定期開催を年間116回（月平均10回）開催しました。
- ・求人充足・人材確保等求人者支援の取組みとして、定期的に会社説明会を開催しました。  
（年間開催26回、参加事業所50社、参加求職者253人）

また、人材不足分野（主に介護関係）における対策として、同分野の会社説明会（年間9回）の開催及び福祉関係専用求人情報誌を発行（月1回）しました。

- ・求人情報端末へ掲載する事業所画像情報（年間撮影106社 延305社）の充実を図りました。

#### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ハローワークの閉庁日及び執務時間外での求職者サービスとして、管内のスーパーマーケット（3店舗）への求人情報誌の配置（毎月1回）を行いました。
- ・新規求人やリフレッシュ求人（受理後おおむね2週間以内の新規求人のうち応募要件や求人条件が見直しされた求人）の所内掲示を行い求職者にアピールしました。
- ・「採用担当者の声」、「条件が異なる求人への応募が実った事例」及び「条件が合わない場合でも一度、窓口にご相談ください」等を掲示することで、窓口利用の促進に取り組みました。

#### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ・（2）の求人情報誌の配置先をコンビニや銀行のキャッシュコーナー等に拡大及び配付回数を月3回に増加し、更なるサービス改善に努めます。
- ・職員を対象とした事業所見学会を月1回実施し「見学時に撮影した画像」の求人検索機への取り込みや、「従業員へのインタビュー記事」

を所内に掲示し、求人票ではイメージしづらい業務内容や職場の雰囲気や求職者及び職業相談窓口職員が理解を深めることで、職業相談の充実を図ります。

#### (4) その他業務運営についての分析等

障害者就労支援センターと月1回の連絡会議を開催し情報の共有を行うことで、障害者の就職件数が前年度より7件増加(38件→45件)し目標達成に結び付きました。また、職場定着支援にも効果がありました。

## 2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

## 3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数		正社員求人 数	建設分野の 就職件数	
実績	967	780	282	98.0%	95.7%	40.0%	45	96	49		1,065	37	
目標	1,021	867	220	90.0%	90.0%	33.4%	38	77	52		1,128	34	
目標達成率	95%	90%	128%			120%	118%	125%	94%		94%	109%	
(参考)過去3年度平均	1,067	914	232										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク湯浅 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

求人充足サービスの充実を図るため特に以下の内容について重点的に取り組みました。その内容としては、①求人充足会議の見直し、②求人情報提供方法の改善、③所内企業説明会の積極的な開催、④地方公共団体及び経済団体との連携による就職面接会の開催、⑤地域から若者の雇用流出を防ぐ取り組みとして新規高等学校卒業予定者に対する就職支援の強化を図る取り組み等を展開しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報の提供方法の改善を実施。主な改善点は以下のとおりとなります。①前日受理求人の求人票を玄関ホールが目立つ場所に掲示し求職者にアピールする。②求人見直しがされた求人はリフレッシュ求人として掲示する。③職員・相談員（管理課含む）を班別編成し、職員研修として事業所見学会を定期的実施し、見学後は収集した画像等を求職者サービスの一貫として情報提供することとし、静止画像情報として提供するだけでなく、玄関ホールが目立つ場所に見学写真を掲示し求職者にもアピールすることで十分に繋げる取り組みとする。④若者応援宣言企業についても玄関ホールが目立つ場所に掲示し求職者にアピールする。⑤正社員求人の求人票を玄関ホールが目立つ場所に掲示し求職者にアピールする。⑥当所管内の地場産業である有田みかんの栽培収穫関連業務で出される求人に関する（収穫・選果の最盛期には150件を超える求人となる）「みかん求人情報」の求人票を玄関ホールが目立つ場所に掲示し、高齢求職者でも容易に探し出せるようアピールし地域の地場産業の求人充足サービスとしても実施し、ハローワークの地域色をアピールする。⑦上記⑥と同時に求人情報提供システムにおいても特化求人として「みかん求人情報」を集約して情報提供を行う。また、従来から実施している求人情報誌「みかん求人情報」（みかん収穫期間内月2回）を発行し求職者に提供する。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

職員・相談員の資質向上を図ることを目的とした職員研修の内容を全職員の意識が統一化できるよう精査し、より効果的な研修を実施します。また、職員一人一人から業務改善にかかる提案を吸い上げる機会を設け、実効的かつ有効的な業務改善を推進します。

(4) その他業務運営についての分析等

紹介部門の職員・相談員全てが双方向の担当者制を実施し、担当者ごとの窓口番号を新規に設けるなど機動的に行える窓口体制を整えました。担当者制の対象人数に差があり訓練、生活保護、障害、学卒・若年、福祉人材等の特定分野の担当者制は十分に機能しているが、雇用保険受給者の取扱数を拡充させる必要があります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	ハローワークの職業 紹介により、正社員 に結び付いたフリー ター等の件数	介護・看護・扶育分 野の就職件数		
実績	1,027	1,125	229	100	95.3	36.9	17.6	24.6	69	227	195		
目標	1,083	1,200	225	90	90	32.9	19.8	24.9	42	135	203		
目標達成率	94.8%	93.8%	102%			112.2%	88.9%	98.8%	164.2%	168.1%	96.1%		
(参考)過去3年度平均													

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク海南 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

就職対策として求人情報提供サービスを充実するため、求人情報提供管理簿を作成し、各職員別に管理することで、紹介率、紹介成功率を把握し、情報提供によるマッチング精度の向上に取組み、充足対策では、受理後早期の完全充足を促進するため、求人受理時に積極的な管理選考の実施を進めることで、早期完全充足率の向上に取組みました。また、近隣の和歌山所の求人条件と比較し、管内求人の労働条件が低いことから、企業の魅力を求職者に伝えるための取組みとして、画像による職場見学シートの作成に取組み、求職者の目につくよう求人と併せて展示することで企業の魅力を少しでも伝えられるよう工夫を行いました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

「採用、不採用の決め手」「条件が異なる求人への応募成功例」等を掲示することで、窓口利用の促進に取組みました。正規職員による双方向の担当者制の対象者を訓練受講生だけでなく、雇用保険受給者にも拡大して取り組むことで、雇用保険受給者の早期再就職の促進に取組みました。また、年度終盤には、介護初任者研修の訓練修了前に「海南市・紀美野町で働こう」と題した求人情報を作成し、求人と併せて各施設の画像情報を事業所PRシートにまとめ併せて配布することで、訓練終了前から積極的な就職活動に臨めるよう取組みました。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

所独自の就職支援セミナー（「職務経歴書書き方セミナー」「模擬面接」）等の実施により、求職者サービスの充実を図ります。また、求人者サービスとしては、担当者制による早期充足の取組み（「セレクト求人の選定と情報提供」「管理選考の増加」）等の導入を検討しています。それぞれの取組みについて、当所の平均的な就職成功率及び早期完全充足率を上回ることを目的に管理表を導入することとしています。また、年度後半に取組みを開始した、雇用保険受給者の双方向の担当者制について、正規職員だけでなく就職支援ナビゲーターにも担当させることで、対象者の拡大を図り、早期再就職件数の増加に取組むこととしています。

### （4）その他業務運営についての分析等

就職件数 1104 件のうち海南市 487 件和歌山市 449 件となっており、隣接する和歌山市からの利用が進み、一方、管内紀美野町では 51 件と少なく、管内東部住民の利用が進んでいないところです。

このため、海南市長からの要望に合わせて現在建設中の海南市役所新庁舎において一体的実施施設の運営を進めています。設置できれば、管内東部住民だけでなく隣接する紀美野町及び紀の川市住民の利用も促進できるものと考えます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の就 職件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により正 社員に結び ついたフリー ター等		
実績	973	752	240	100.0%	96.9%	30.1%	22.2%	25.9%	45	27	146		
目標	1,041	797	216	90.0%	90.0%	26.2%	22.8%	28.2%	42	30	162		
目標達成率	93%	106%	111				97%	92%	107%	90.0%	90.1%		
(参考)過去3年度平均	1,077	814	223										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

# ハローワーク橋本 就職支援業務報告（平成28年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求職者・求人者に対して、わかりやすい、有益な情報提供、きめ細かな職業相談に努めてきました。そのためにも、これまで以上に基本業務の徹底を図るとともに、求人者サービスとして、わかりやすい求人票の作成指導や求めている人物像を紹介担当者に伝え、効果的なマッチングの向上に取り組みました。この取組みを通じて、求人者には、より多く求職者を紹介できるようハローワーク玄関フロアにおいて、事業所画像情報の展示を行い事業所のPRに努め、求職者に対しては、収集した事業所の詳細な情報提供を行い、きめ細かな職業相談を通じ職業のあっせんに努めてきました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成27年度の利用者アンケート（求職者）では、「制度の的確な説明」の満足度が低かったため、「ハローワーク関係業務問い合わせ等対応事例集」を作成し、非常勤を含めた全職員が誰でも一定の説明・対応ができるよう改善を行いました。また、平成29年3月に設定した「ハローワーク橋本 広報キャラクター『おしごと探し応援隊長 わく丸くん』」を活用していくことで、一人でも多くの求職者が当所へ気軽に立ち寄っていただける取組みを行っています。

### （3）今後のサービス・業務改善の取組について

上記①に記載の求職者及び求人者双方に対するサービスの向上を図ることにより、マッチング精度のアップ・部門内情報の共有については一定改善が図られましたが、今後はさらに未充足求人フォローアップにも力を入れていきたいと考えています。

### （4）その他業務運営についての分析等

当所には、フリーター、障害のある方、母子家庭の方など、きめ細かな支援が必要な求職者が多く登録されています。このような方々に対して引き続き重点的に、就職活動のアドバイスや応募書類作成支援、面接支援、また関係する支援機関と連携・協力しながら、丁寧な支援を行っていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	紹介 成功率	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により、正 社員に結び ついたフリー ター等の件 数		
実績	1,398	1,174	282	98.0%	93.3%	31.2%	25.3%	22.9%	66	75	252		
目標	1,379	1,135	377	90.0%	90.0%	26.1%	24.9%	23.2%	42	63	216		
目標達成率	101%	103%	134%			120%	102%	99%	157%	119%	117%		
(参考)過去3年度平均	1,456	1,120	328										

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

## 平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

## 和歌山労働局

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	14,831件	公共職業安定所の職業紹介により常用就職した件数について、14,831件以上を目指す。
	充足件数(常用、受理地ベース)	13,958件	公共職業安定所の常用求人(受理地ベース)の充足件数について、13,958件以上を目指す。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	3,924件	基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職する件数について、3,924件以上を目指す。
補助指標	求人に対する紹介率	24.4%	公共職業安定所の有効中の求人件数全体に占める紹介歴のある求人件数の割合について、過去3年度実績の平均値以上の割合を目指す。
	求職者に対する紹介率	22.8%	公共職業安定所の有効求職者全体に占める紹介歴のある求職者の割合について、過去3年度実績の平均値以上の割合を目指す。
所重点指標(※)	生活保護受給者等の就職件数	480件	生活保護受給者等就労自立促進事業の就職者数について、480件以上を目指す。
	障害者の就職件数	725件	公共職業安定所の職業紹介により障害者が就職した件数について、前年度実績以上を目指す。
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	1,418件	学卒ジョブサポーターの支援した者のうち、正社員就職した者について、1,418件以上を目指す。
	ハローワークの職業紹介により、正規雇用に関わったフリーター等の件数	2,618件	公共職業安定所の職業紹介により正社員に関わったフリーター等の件数について、2,618件以上を目指す。
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	656件	公的職業訓練の修了3か月後における雇用保険適用の就職件数(訓練施設経由の就職又は自己就職を含む)について、656件以上を目指す。
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	89.4%	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率について、89.4%以上を目指す。
	正社員求人数	29,001件	公共職業安定所で管理する正社員求人の数について、29,001件以上を目指す。
	正社員就職件数	6,143件	公共職業安定所で管理する正社員就職の数について、6,143件以上を目指す。
	介護・看護・保育分野の就職件数	2,400件	介護・看護・保育分野への職種に就職した件数について、2,400件以上を目指す。
	建設分野の就職件数	371件	建設分野への職種に就職した件数について、371件以上を目指す。
生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	78件	生涯現役支援窓口での65歳以上の就職率について78件以上を目指す。	

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

## 和歌山公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	6,895件	・ハローワーク利用促進のため、受付等におけるハローワーク窓口の利用方法について丁寧な説明。 ・個別担当者制による就職支援の実施。 ・ミニ面接会・管理選考の実施。
	充足件数(常用、受理地ベース)	6,662件	・求職者ニーズの高い事務・製造職を中心とした求人開拓の実施。 ・求人部門と職業相談部門の連携を強めるとともに、求人充足会議の活性化を図り、マッチング機能を強化。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	1,916件	・個別担当者制による就職支援の実施。 ・雇用保険受給資格決定を行った者に対し、早期の求人情報の提供。 ・「再就職手当」の周知徹底による活用促進。
補助指標	求人に対する紹介率	26.3%	・求職者目線に立った分かりやすい、かつ魅力ある求人票の作成。 ・事業所画像情報の積極的な収集。
	求職者に対する紹介率	22.2%	・求職登録者への積極的なマッチングの実施。 ・雇用保険受給者に対する就職意欲の喚起。
所重点指標(※)	生活保護受給者等の就職件数	228件	・管内自治体との連携強化。 ・個別担当者制による就職支援の実施。
	障害者の就職件数	368件	・就職面接会及びミニ面接会の開催。 ・関係機関との連携強化。 ・雇用促進と意識啓発のための事業所訪問。
	学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数	841件	・新卒応援ハローワークの更なる周知活動の展開。 ・支援対象者への面接の受け方や応募書類の書き方等個別指導の実施。
	公的職業訓練の修了3か月後の就職件数	334件	・個別担当者制による就職支援の実施。 ・就職状況確認の徹底。
	マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	89.4%	・子育てと仕事が両立し易い求人・事業所情報や保育関連サービス情報の積極的な提供。 ・事業所訪問及び求人部門との連携による両立支援求人の確保。 ・各種情報提供等を行うマザーズセミナーの開催
	正社員求人数	16,637件	・窓口や事業所訪問際に、正社員求人のメリットや各種助成制度を説明し、正社員求人の勧奨を行う。
	正社員就職件数	3,187件	・正社員求人を対象とした、ミニ面接会、管理選考の実施。 ・正社員就職を希望している求職者に対して、個々のニーズを把握し、キャリア・コンサルティングの視点を取り入れた担当者制による支援を実施。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

## 新宮公共職業安定所

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1390件	求職者担当者制により早期の的確なマッチング、情報提供を行う。
	充足件数(常用、受理地ベース)	1254件	求人充足会議において受理した求人の内容が求職者にとってわかりやすいものになっているか検討し、マッチングに努める。またミニ面接会、管理選考を実施する。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	279件	資格決定時・雇用保険説明会・認定日等において来所されたときに求人情報を提供し、また給付制限中にも積極的に情報提供し、早期再就職に努める。
補助指標	求人に対する紹介率	21.9%	定期的に充足会議を開催し、紹介率アップにつなげる。
	求職者に対する紹介率	21.7%	求職者担当者制により早期の的確なマッチング、情報提供を行う。
所重点指標(※)	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数	188件	支援対象者を的確に把握し、正規雇用に向けた支援を実施する。
	正社員求人数	1989件	求人開拓での事業所訪問や窓口で正規雇用求人について検討してもらうよう依頼する。
	正社員就職件数	490件	求職者担当者制により就職支援セミナーの活用や窓口での応募書類の記入方法の指導などにより正規雇用に向けた支援を実施する。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。

## 平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

## 田辺公共職業安定所

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	2,424件	求職者の希望条件・経験・資格等を正確に把握し、きめ細やかな職業相談の実施に取組む。 求職者担当制による職業相談の実施、積極的な求人情報の提供、的確なマッチングに取組む。 事業所訪問による求職者ニーズの高い正社員・良質求人の確保に取組む。
	充足件数(常用、受理地ベース)	2,265件	求職者ニーズ及び求人者ニーズを的確に把握し、積極的なマッチングの実施に取り組み充足を図る。 求人充足のための求人充足会議を開催し、担当者による情報提供の実施等求人のフォローアップに取組む。 求人票記載内容以上の詳細な事業所情報の提供ができるよう事業所画像情報の収集に取組む。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	684件	雇用保険説明会や初回認定日に合わせた事前マッチング、求人情報の提供の実施に取組む。 給付制限中の受給者に対し、求人情報の提供や来所勧奨等による相談窓口への積極的な利用誘導に取組む。 個々の受給者に適合した再就職手当シュミレーションリーフを手交し、早期再就職メリットの説明を行い早期再就職意欲の喚起に取組む。
補助指標	求人に対する紹介率	26.8%	求人申込時において、求人内容の明確性の向上を図るとともに、求人・求職者バランスシートや賃金情報を活用し求職者ニーズに合った求人内容となるよう求人条件緩和指導に取組む。
	求職者に対する紹介率	23.9%	採用選考に不安を抱いている求職者に対し、履歴書・職務経歴書の添削及び面接に係るアドバイスや就職支援セミナーへの受講勧奨に取組む。
所重点指標(※)	生活保護受給者等の就職件数	42件	生活保護受給者等の生活困窮者に対する効果的な自立を促進するため、地方自治体等との緊密な連携の下、巡回相談の実施等に取組む。
	正社員求人数	2,914件	求人開拓の重点を正社員求人に置き、事業所訪問による正社員求人の獲得に取組む。 求人者に対し、非正規求人から正社員求人への転換の働きかけに取組む。
	正社員就職件数	793件	正社員への就職を希望する求職者に対し、正社員求人情報の積極的な提供とハローワーク利用勧奨に取組む。 正社員求人を対象にミニ面接会の開催に取組む。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。

## 平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

## 御坊公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	905件	基本業務の徹底、特に情報提供を希望する求職者を的確に把握し、DM等による情報提供を行う。また、正社員等のニーズの高い求人の確保に努める。
	充足件数(常用、受理地ベース)	730件	仕事内容欄の充実と事業所情報(画像情報等)の強化に取り組む。事業所に対して当所で実施している会社説明会への参加勧奨を行う。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	256件	雇用保険説明会までにアンケートや相談記録の確認を行い、説明会時における情報提供を実施する。早期就職支援対象者に対する求職者担当者制による支援を行う。
補助指標	求人に対する紹介率	21.7%	職業相談や紹介時において希望求人条件等が近い求人情報の提供に努め求人に対する紹介率の向上にはかる。
	求職者に対する紹介率	21.5%	雇用保険受給者への紹介率のアップのために、説明会時や認定日の綿密な相談及び情報提供を実施する。
所重点指標 (※)	生活保護受給者等の就職件数	42件	ナビゲーターによる綿密な職業相談及び情報提供を行う。また、市役所や振興局との連携強化を図り、生活保護受給者等の就職件数の向上に努める。
	正社員求人数	1,235件	求人者支援員等による求人開拓の際、正社員求人の確保に努める。また、トライアル雇用の制度の周知を図る。
	正社員就職件数	318件	職種別求職者担当者制による積極的な情報提供を行い、正社員就職件数の確保を図る。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

## 湯浅公共職業安定所

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	945件	求職者担当者制やハローワークシステム活用によるマッチング及び情報提供の実施。事業所画像情報を含めた事業所情報の充実を図る。
	充足件数(常用、受理地ベース)	1,080件	求人充足会議において選定された求人のマッチングと会社説明会(面接会)の企業参加勧奨と実施を強化していく。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	210件	・緊要度の高い求職者を選定し初回講習会や初回認定日までに求人情報を提供し職業相談を実施し紹介、早期再就職に結びつける。 ・初回講習において長期失業のデメリット、早期再就職のメリットについて説明する。 ・雇用保険説明会において給付担当より再就職手当「試算表」を配布し早期再就職を促す。
補助指標	求人に対する紹介率	17.6%	会社説明会の開催等の強化を図り事業所と求職者と接する機会を設け応募機会の増加を目指す。
	求職者に対する紹介率	24.6%	会社説明会の開催等の強化を図り事業所と求職者と接する機会を設け応募機会の増加を目指す。
所重点指標(※)	生活保護受給者等の就職件数	42件	地方自治体と連携を密にして巡回相談や応募書類の添削、面接の演習等効果的な支援を実施する。
	正社員求人数	3,013件	求人支援員を主に求人開拓を実施し正社員求人の確保に努める。また、助成金やトライアル雇用の制度の周知等により正社員求人転換への積極的な働きかけを実施する。
	正社員就職件数	397件	フリーター等の正社員就職に向けた(面接指導や応募書類の添削)を含めタイムリーな支援を心がける。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。

## 平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

## 海南公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	915件	「求職者担当者制による就職支援実施要領」を定め、求職者担当者制による積極的な情報提供を実施する。 目標=情報提供件数1,000件以上紹介件数300件以上 正規職員による双方向の担当者制(常時5人を担当)による積極的な就職支援を実施し、担当者の就職率35%以上を目指す。
	充足件数(常用、受理地ベース)	812件	「求人担当者制による早期充足対策実施要領」を定め、求人G担当者を中心とした求人充足会議を開催し、「セレクト求人」を選定のうえ30日以内の完全充足目標前年度実績以上を目指す。 ・充足検討会議の開催40回/年 選定求人40件/年以上 ・管理選考の実施 20回以上/年 充足件数12件以上/年 ・画像情報の収集 40社以上/年
	雇用保険受給者の早期再就職件数	232件	担当者制による就職支援のうち2名以上を雇用保険受給者から選定し、担当者制による積極的な就職支援を実施する。 目標=情報提供件数400件以上紹介件数120件以上 雇用保険説明会を活用し、再就職手当シュミレーションリーフレットを活用した早期再就職意欲の喚起に努める。目標=再就職手当受給歴のない者全員
補助指標	求人に対する紹介率	22.2%	求人充足会議を利用し、求人担当者制による積極的な情報提供を行い、求人充足対策と併せて求人に対する紹介率の目標前年度実績以上を目指す。
	求職者に対する紹介率	25.9%	窓口利用率(検索機利用件数に対する相談件数)及び紹介率(相談件数に対する紹介件数の割合)目標を設定し、窓口利用の促進と紹介件数の向上に取組むと共に、求職担当者制による積極的な情報提供による紹介件数向上対策に取組み求職者に対する紹介率目標前年度以上を目指す。
	障害者の就職件数	45件	障害者雇用未達成企業を中心に積極的な事業所訪問を実施し、登録中の求職者にみあった仕事の切り出し等により未達成企業の解消を目指す。目標=事業所訪問件数20社以上達成企業数3社以上 また、チーム支援による就職支援対象者を設定し、就職件数10件以上を目指す。
	正社員求人数	1,406件	正規職員、求人者支援員及び学卒ジョブサポーターによる求人開拓としての事業所訪問50件以上を目指す。開拓求人については、上記充足対策の対象求人「セレクト求人」に選定し早期完全充足を目指す。
	正社員就職件数	403件	相談時に正社員就職のメリットを説明し、正社員求人への積極的な応募を勧奨する。目標=正社員求人への紹介件数1,500件

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を挙げる必要がある業務を目標としている。

## 平成29年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定

## 橋本公共職業安定所

項目		目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1,357	来所者に対するきめ細かな相談により、積極的な求人情報の提供、マッチングを実施。応募書類作成や面接対策の支援。
	充足件数(常用、受理地ベース)	1,155	充足会議によるマッチングの強化。「応募したくなる求人」をモットーに、求人者の顔の見える関係づくり。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	347	早期就職への意欲喚起を念頭におき、初回講習の内容のさらなる充実を図る(開催日程や配布資料の工夫)。給付制限中の積極的な情報提供。
補助指標	求人に対する紹介率	25.3	求人情報の提供方法の充実(揭示方法、対象別求人情報誌の作成等)。紹介担当職員の事業所訪問による事業所情報の理解。
	求職者に対する紹介率	22.9	近隣HWとの合同面接会の開催等、応募しやすい環境づくりへの取組。県外求人を含めた情報提供による応募勧奨。
所重点指標(※)	生活保護受給者等の就職件数	42件	橋本市と生活保護受給者等就労自立促進事業について協定を締結し、連携してチーム支援により生活保護受給者、生活困窮者等の就職に向けてきめ細かい支援を行う。
	正社員求人数	1,807	事業所訪問により正社員求人のメリット(助成金活用等)を説明、非正規から正社員求人への移行勧奨。早期充足に向けたフォローアップ。
	正社員就職件数	555	正社員求人の積極的なマッチングと情報提供。応募書類作成や面接対策の支援。非正規での応募希望者に対し、正社員のメリット説明、応募の働きかけ。

※年度ごとに、地域の雇用に関する課題を踏まえ、安定所が特に重点的に推進し成果を上げる必要がある業務を目標としている。